

2024 年 12 月 18 日

三菱 UFJ 信託銀行株式会社

本邦初のレベニュー・ベースド・ファイナンスを投資対象とするファンドへの アドバイザー提供および出資契約の締結について

三菱 UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長 長島 巖、以下 三菱 UFJ 信託銀行）は、株式会社 Yoiï（以下 Yoiï 社）が運営し、スタートアップ企業および中小企業向けのレベニュー・ベースド・ファイナンス（以下 RBF）※¹を投資対象とする本邦初のファンド「Yoiï RBF ファンド 1 号（以下本ファンド）」の組成にあたり、アドバイザー業務を提供するとともに、ファンドへ出資することを決定し、出資契約を締結いたしました。

1. アドバイザー業務の提供および出資契約締結の背景

社会課題の解決と日本経済の持続的成長を成し遂げる上で、イノベーションを創出するスタートアップ企業等の育成の重要性は年々高まっている一方、その健全かつ加速度的な成長を後押しするためには更なる資金調達市場の多様化・活性化が必要不可欠です。

三菱 UFJ 信託銀行は、『安心・豊かな社会』を創り出す信託銀行」をめざすとし、お客さま・社会課題の解決に向けた、新たなサービスを創出することを目的に、スタートアップ企業等に出資し共同でサービス開発を行うなど様々な取組を進めています。

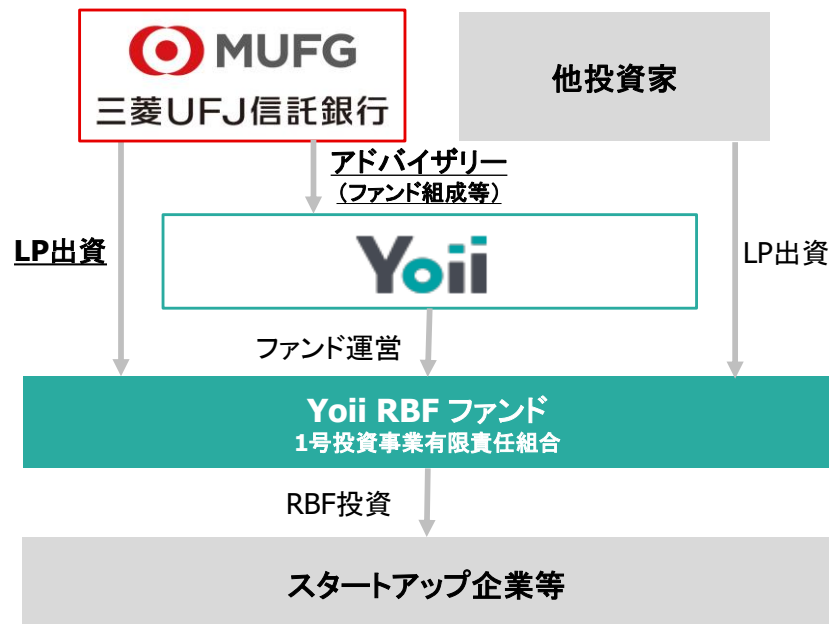
Yoiï 社は、スタートアップ企業等に対し、RBF という新しい資金調達の選択肢を提供する Fintech 企業です。独自の AI リスクモデルを通じ、企業の将来発生する収益に依拠した、株式保有率の希薄化のない資金調達を提供してきました※²。

本ファンドは、Yoiï 社のミッションでもある「資産の流動性を上げ、挑戦する起業家・企業の成長を後押しする」のもとに運営され、スタートアップ等育成に貢献することが期待されます。三菱 UFJ 信託銀行は本ファンド・Yoiï 社の理念に共鳴し、出資を決定するとともに、三菱 UFJ 信託銀行のファンド組成の知見を活かし、ファンド組成のアドバイザーを Yoiï 社に提供しました。

2. 今後の展望

三菱 UFJ 信託銀行は本ファンドを通じて、スタートアップ企業等を支援するとともに、今後も更なるスタートアップエコシステムの発展を目指し、積極的に新たな資金調達手段の提供を進めて参ることで、持続可能な経済社会の実現に貢献します。

【本ファンドの概要】



名称	Yoii RBF ファンド 1 号投資事業有限責任組合
契約日	2024 年 12 月 11 日
設立予定日	2025 年 1 月 1 日
ファンド総額	11.3 億円
無限責任組合員	株式会社 Yoii
有限責任組合員 (投資家)	株式会社地域経済活性化支援機構、株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ、BOR ベンチャーファンド 2 号投資事業有限責任組合※、三菱 UFJ 信託銀行株式会社、他

※株式会社琉球銀行、株式会社琉球キャピタルが出資するファンド

※¹ レベニュー・ベースド・ファイナンスとは、従来型与信では難しいスタートアップ等企業のリスク判定を、個別の取引情報や入出金情報などの大量のオルタナティブデータを独自の AI モデルで分析することにより、スタートアップ等企業が将来の売上の一部を利用して資金を調達する手法です。

※² Yoii社の詳細はHPをご覧ください。

<https://yoii.jp/>

以 上